

高槻病院

糖尿病内分泌内科

指導担当医（役職）

陳 慶祥（主任部長）

実習概要

実習コース

2週間コース

概要

糖尿病内分泌内科の主治医団の一員として診療に参加します。1～2人の患者を受け持ち、毎日医療面接と身体診察を行います。担当患者についてカンファレンスでプレゼンテーションを行い、指導医とディスカッションします。糖尿病教育入院で糖尿病の患者教育、血糖コントロールや合併症の評価について学んでいただきます。また、内分泌疾患についてもホルモン負荷試験を実施し、病態を評価します。

実習スケジュール

- 主治医団としての実習：患者さんを1～2名担当する。毎朝、担当症例を診察し、病状を把握する。指導医とともに毎日回診する。可能な限り検査や糖尿病教室にも同行する。カンファレンスで担当症例のプレゼンテーションをする。
- 糖尿病教室参加
- 外来見学（2週間のうち1回、部長外来）
- 甲状腺エコー下穿刺見学（水曜日15時）
- 糖尿病病棟症例検討（月曜日13時45分）
- 糖尿病内分泌カンファレンス（水曜日16時半）
- 糖尿病看護認定看護師による血糖測定手技指導を受ける。

学生へのメッセージ

糖尿病教育の基本、治療方針の決定、合併症の評価について患者さんを通じて学んでいただきます。

また、症例数は多くはないですが、内分泌疾患（下垂体、甲状腺、副腎）疾患の勉強をする機会もあります。

部長外来では1型糖尿病や甲状腺疾患を見学することができます。

糖尿病や内分泌疾患に興味のある方はもちろん、将来どの診療科に進んでも役に立つ実習ができます。